市報

にいがた

昭和63年
7月17日
第1116号

発行日 毎週日曜日　発行所 新潟市役所 〒951 西堀通6-866　編集 企画部広報課　印刷 ㈱第一印刷所

市の人口(6月末現在)

人口	472,729	人
男	229,589	人
女	243,140	人
世帯数	157,450	世帯

新川漁港の整備進む

今秋にも新港の利用が可能に

市では、五十嵐二の町の新川漁港について、現在の手狭になった河口港から分離した新港を目指し、工事を進めてきましたが、今年度からさらに港内でのしゅんせつ工事などを含む第八次整備計画修築事業に着手します。新港はしゅんせつなどが順調に行けば、今秋にも一部使用開始になる見込みです。

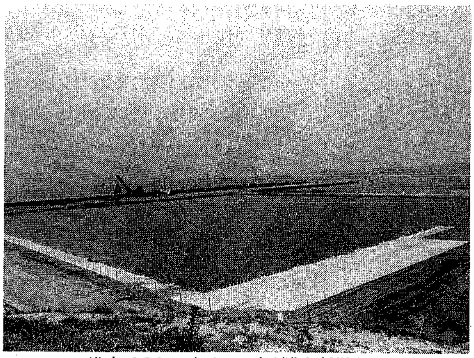
新川漁港は新川の河口に設置された漁港で、五十嵐浜漁協(若杉宏組合長、組合員百七十八人)の漁船を主に収容しています。

しかし、泊地面積が少なく、港が狭い、また、新川を航路に使っており、事故の心配があることなどから、市では年次計画で港の改修事業に着手してきたものです。

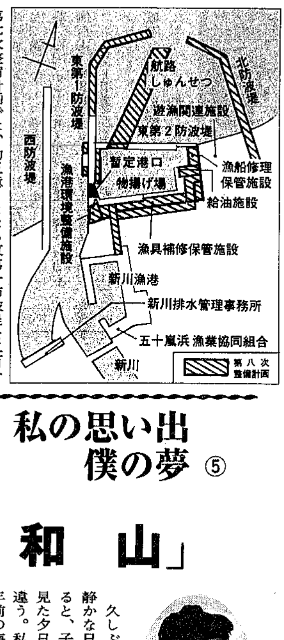
五十七年度から前年度までの第七次整備計画では、約五億六千万円をかけて東第一防波堤の付け根部分と隣接して海側寄りに新港の物揚げ場などを建設しました。港内でのしゅんせつ工事などが順調にいけば、今秋から新港への出入りは可能となります。

今年度から始まる第八次整備計画は六十八年度までの六カ年計画で、総事業費は十五億千七百万円。新港建設の根幹となる東第一防波堤を二百十七㍍延長、北防波堤を三百三十㍍新設、航路しゅんせつとして六千四百平方㍍、一万七千立方㍍の海底土砂をしゅんせつ。また港出入りの航路も新川を利用しながら、主に海からの出入りとする計画です。

また、市では新川漁港海岸保全事業として、六十一年度から離岸堤の延長整備を行っています。砂浜復元の効果も次第に現れてきており、五十九年に比べ平均四十㍍砂浜が復元してきています。今年度も五千万円をかけ、引き続き離岸堤の延長整備を行います。



港内でのしゅんせつ工事が進む新川漁港



NIIGATA

「いま、地球人にやさしい新潟に」

国際コンベンション・シティー新潟 新潟コンベンション・ビューロー シンボルマーク キャッチフレーズ 決まる

五月から募集していた国際コンベンション・シティー新潟とその推進母体としての新潟コンベンション・ビューローのイメージにふさわしいシンボルマークとキャッチフレーズが決定、七月六日に行われた新潟コンベンション・ビューロー設立記念シンポジウムで発表、表彰が行われました。

シンボルマークは、地球儀とトキを組み合わせた萩野登喜夫さんの作品が、キャッチフレーズは保坂一元さんの「いま、地球人にやさしい新潟に」がそれぞれ決まりました。

応募はシンボルマークが七十九点、キャッチフレーズが百八点。入賞者は次のとおりです。(敬称略)

〈シンボルマーク〉
▽入選　萩野登喜夫(35歳、上大川前通)▽佳作　酒井勝則(24歳、五泉市大蔵)、松岡光雄(26歳、五十嵐三の町)

〈キャッチフレーズ〉
▽入選　保坂一元(19歳、五十嵐二の町)▽佳作　涌井悦子(33歳、五十嵐中島)、高橋又司(57歳、小針ヶ丘)

6月定例市議会

下山中学校の新設工事など27議案を可決

先月二十日から開会されていた六月定例市議会が七月五日、閉会しました。

同議会では、一般会計補正予算として総額三億二千五百万円の追加、下水道事業・病院事業など四会計の補正予算、下山中学校新設工事などの契約議案、鐙木・太右エ門新田・鳥屋野・曽川の一部を上沼とするための条例改正など、上程された二十七議案すべてを可決しました。

また請願は次の三つが採択されました。

▽名称・形式を問わず、大型間接税の導入に反対する意見書の提出について　▽ジュネーブ条約追加議定書の加入に関する意見書の提出について　▽新型間接税の導入に反対する意見書の提出について

このほか議員発案により、次の二件の意見書提出案が可決されました。

▽国庫補助負担率引き下げ措置の廃止に関する意見書の提出について　▽昭和六十三年産米の政府買入価格及び我が国農業・農村の将来展望と米穀政策の確立に関する意見書の提出について。

広報テレビ番組

7月17日(日)　**さわやか新潟**(BSN午前8時15分～)「水の都・新潟」の親善使節―ミスにいがた　**にいがた子どもの広場**(NT21午前10時55分～)「入舟小学校・今年も上位入賞を！女子ミニバスケット部」

7月23日(土)　**すこやか新潟**(TNN午前9時55分～)「ツベルクリン反応接種」

7月24日(日)　**新潟市政ニュース**(NST午前8時5分～)「さあ夏休み！水族館は楽しいよ」　**にいがた子どもの広場**(NT21午前10時55分～)「東青山小学校・記録アップを目指す陸上競技部」

7月30日(土)　**すこやか新潟**(TNN午前9時55分～)「保健婦による出張相談」

遺族の方を捜しています

原爆供養塔納骨名簿を掲示

広島市平和記念公園内の原爆供養塔には遺骨約七万柱が安置されています。そのうち九百七十柱の氏名が判明しているにもかかわらず遺族がわかっていません。

この名簿を市役所本庁舎・分庁舎・地区事務所、市社会福祉協議会、ことぶき荘に掲示しています。お心あたりの方は福祉課、または地区事務所へお申し出下さい。

新潟市制100周年
昭和64年

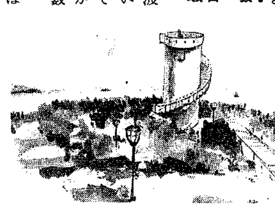
私の思い出 僕の夢 ⑤

「日和山」

蝦名　敬子さん

久しぶりに日和山に行き波静かな日本海の夕日を見ていると、子供のころ同じ場所で見た夕日は同じでも、どこか違う。私の覚えている三十数年前の海辺とは。

この日和山の天望台の下は昔、ごみ捨て場で、塵芥(じんかい)場と言いました(子供たちの間では、じんがい場)。新潟市のごみが全部この場所に集められていた気がします。子供のころ泳ぎに行く時は、このごみの山を歩きながら(登ったり下りたり)、海へたどり着いたものでした。悪臭は想像を絶します。なるべく息を深く吸い込まないようにして、ごみの山から一気に海へ下りた思い出が懐かしく思い出されます。



今はサイクリング道路、歩道等、きれいに整備され、昔の面影は皆無です。

新潟市の大通り、小さな通り、ほとんどの道路がアスファルトになり、下水(昔はえんぞ)は、ほとんどなくなりつつあります。新潟大火、新潟地震に遭っても、新潟っ子の底力を発揮し、目覚ましく新潟市は変ぼうしました。

東堀、西堀などの堀が埋められ、道幅が広くなりました。しかし、新潟のシンボルがなくなり、少し寂しいですが…。

(日の出1在住・43歳)

電話案内

市役所・教育委員会	228―1000
体育課	229―6633
野球場・テニスコートの申し込み	266―8111
火災の場所を知りたいとき	224―1111
市民病院	241―5151
園芸センター	286―1034
東保健所	243―5311
石山地区保健センター	286―4450
鳥屋野地区保健センター	285―2373
北地区保健センター	259―7332
西保健所	266―5171
西地区保健センター	262―3405
坂井輪地区保健センター	260―3255
市医師会休日急患診療センター	231―4135
県歯科医師会休日歯科診療センター	283―3030
水道局	266―9311

園芸センターからお知らせ

当センターの草花・観葉植物の展示温室は、暖房管入替工事のため7月25日から8月30日まで休ませていただきます。その他の施設は平常どおり開園してます。

新潟市一日赤十字デー

日時　7月19日午後1時半～3時半
会場　万代シテイホール(バスセンター3階)
内容　救急法の実演指導、体験コーナー(救急法・家庭看護法)、パネル展示など
問い合わせ　福祉課へ

くらしの1日教室

知っておきたい植物油の知識

日時　7月27日午前10時～正午
会場　中央公民館
定員　40人(多数の時は抽選)
申し込み　7月18・19日に電話で市消費生活センター(☎228―8100)へ

鳥屋野総合体育館

個人開放(バドミントン・卓球)中止のお知らせ

七月二十四日は、第一回新潟県警察少年柔道剣道大会のため、個人開放(バドミントン・卓球)は中止となります。